

# 岐阜 DWAT

岐阜県災害派遣福祉チーム



清流ミナモト

## 岐阜DWATとは

※DWAT (Disaster Welfare Assistance Team)

災害時には、被災した高齢者や障がい者などの配慮が必要な方々（以下、「要配慮者」といいます）が、避難所等で十分な介護・福祉サービスを受けることが難しくなります。

そこで、被災を免れた地域の福祉人材からなる派遣チームを構成し、被災地において支援活動を行うものです。

## 隊員はこんな人たち

社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、看護師、保育士など、福祉等の資格を持つ方々が隊員です。

普段は、高齢者、障がい者、児童などの福祉施設、病院等で働いています。



## 災害時の主な活動

### ニーズの掘り起こしから解決へ

- 避難所巡回等を通じて要配慮者のお困りごとを聞き取り、解決方法を考えます

### 福祉的アセスメント

- 要配慮者の状態を見極め必要とするサービスへ繋がります

### 福祉避難所の開設、運営補助

### 生活支援

- 要配慮者の見守りや福祉的介助を行います

## 災害に備えて日頃から研修・訓練を行っています

災害時に迅速かつ的確に対応できるように、福祉施設等での職務の合間を縫って、研修や訓練を実施しています。

防災訓練等と一緒に became 際には気軽にお声掛けください！

関市と岐阜 DWAT 隊員が合同で実施した ▶ 福祉避難所開設・運営訓練の様子 (R5. 10)

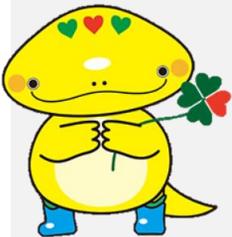


## 災害関連死を減らすために

地震による建物の倒壊や洪水などによる直接的・物理的な原因ではなく、災害による負傷の悪化や避難生活等の身体的負担による疾病により死亡することを「災害関連死」と呼んでいます。

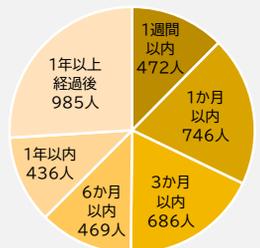
東日本大震災では、約3,900人が災害関連死として亡くなっており、うち約2,000人は、震災後3か月以内に亡くなっています(復興庁)。

災害関連死を少しでも減らすよう、避難所の生活環境の改善や、被災者や支援者による支え合いが必要となっており、様々な取り組みが進められています。



ともにん

東日本大震災における  
震災関連死の死者数  
(令和5年3月31日時点)

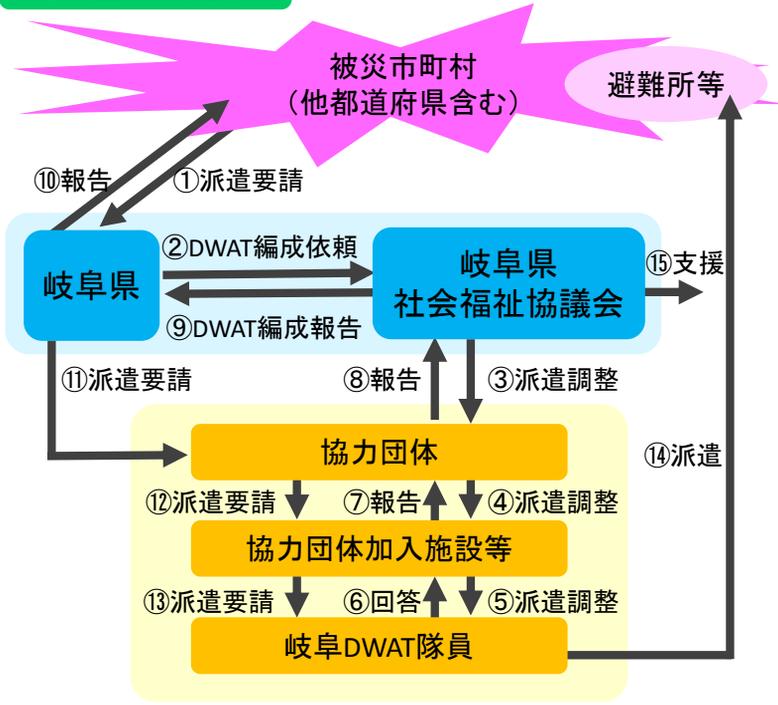


# 岐阜DWATは、大規模災害時に福祉施設等から被災地へ支援に駆け付けます！

## 派遣の概要

災害救助法が適用される程度の災害が発生した際、市町村、他都道府県、国等から派遣要請があった場合に派遣されます。

## 派遣の流れ



## 令和6年能登半島地震

国と石川県からの要請により、隊員計11名を派遣しました。現地では、多くの都道府県DWATの隊員が「困ったときはお互い様」と声をかけながら活動していました。



<協力団体> 岐阜県社会福祉法人経営者協議会、(一社)岐阜県老人福祉施設協議会、(一社)岐阜県知的障害者支援協会、(R6.4時点) 岐阜県身体障害者福祉施設協議会、岐阜県精神保健福祉協会、岐阜県保育研究協議会、岐阜県デイサービスセンター協議会、岐阜県児童福祉協議会、(一社)岐阜県社会福祉士会、岐阜県老人保健施設協会、(一社)岐阜県介護福祉士会

## ～福祉等関係者の皆様へ～

### 岐阜DWAT隊員として一緒に活動しませんか

岐阜県では、現在、230名を超える隊員に登録いただき、研修や訓練を行っています。被災時に多くの方に支援を届けられるよう、ぜひご登録をお願いします。



### 隊員になるには

事務局が主催する「ビギナー研修」を受講いただくことで、隊員登録が可能になります。研修の案内は、協力団体を通じて、お勤めの施設等へご案内があります。

## 皆さまのご協力をよろしく申し上げます

【問い合わせ】岐阜県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 事務局  
 岐阜県健康福祉部健康福祉政策課 政策企画係 TEL:058-272-1111(内線3219)  
 岐阜県社会福祉協議会 施設人材部 TEL:058-201-1561